

Amir Tsarfati 氏 中東情勢アップデート 2018年 8月 25日公開

(日本時間 8月26日午前3時～イスラエル時間 8月25日午後9時～)

皆さん、ガリラヤよりシャローム。こんばんは。アミール・ツアルファティです。

家族旅行から戻って来ました。長男は軍隊にいて、長女は入隊前のトレーニングで、約三ヶ月家族から離れているので、下の二人と妻と私とで、クロアチアへ行っていました。本当に祝福された時間でした。皆さんのお祈りに感謝します。家族と過ごし、子どもたちとたくさん遊んできました。あちらでは、画面をほとんど見ることなく、メモリーゲームや、他のことをして遊んだり、一緒に質の高い時間を過ごしましたが、これが物凄く必要なことでした。一緒にたくさんの時間を過ごして、子どもたちのことを再発見しました。皆さんのお祈りに感謝します。すっかりリフレッシュして、戻ってまいりました。

世界の他の場所では、今、様々な事が起こっています。

リング・オブ・ファイヤー（環太平洋火山帯）周辺で、大型地震がいくつも起こっていますし、ハワイにはハリケーンが接近しています。

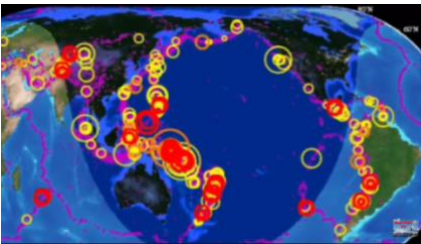


Figure 1 環太平洋火山帯



Figure 2 ハワイのハリケーン Lane を報じる ABC News



ただ、感謝なことに、祈りがささげられて、警戒態勢がカテゴリー1にまで下がりました。ですから、予測されていたほど酷くはありません。一時間ほど前に Pastor JD と話をしましたが、今のところ、あちらは皆無事でした。ハワイのために祈りいただき、ありがとうございます。神が、聖徒たちの祈りを聞いてくださったと信じています。

さて、数日前に家族旅行から帰って来る途中に、たくさんの方から連絡がありました。トランプ大統領が、バージニアで演説するところだったのですが、その演説の中で彼は

「大使館がエルサレムに移動したことで、イスラエルは和平交渉で多大な犠牲を払うことになる」

と述べました。その直後から、私のところには、クリスチャンの人たちからメッセージや質問が殺到しました。

「これは何なのか？」

「アミール氏の意見はどうなのか？」

といったものです。そしてすぐさま、いろいろな人が

「彼が、反キリストだ！」

とか何とか言って、カードを使い始めました。

一つ、ご説明します。これは明確にしておくべきですから。

これは、トランプ大統領のメッセージ全体に、彼らが割礼を施したのです。トランプ大統領は、演説の初め、このように言いました。

「我々は、世界中の全指導者の要望に反して、大使館をエルサレムへ移転した。私は、事が終わるまで、彼らの電話には出なかった。」

それから彼は、

「私は、エルサレムはイスラエルのものだと信じている。そして、このことは、今後交渉のテーブルからは完全に降ろされるべきだ。」

と言いました。つまりトランプ大統領の発言は、

「エルサレムは、交渉のテーブルから降ろされている。これはもはや、交渉の余地はない。我々は、もうエルサレムの位置については話し合わない。あれはイスラエルの首都である。次へ進もう。」

というものです。ここで、エルサレムは交渉の対象ではなくなったため、パレスチナは彼らが以前期待していたものよりも、はるかに大きなものを期待すべきなのは明白です。ビジネスのルールで言えば、彼らにはその権利があるのですから。ただ、皆さんが理解していないのは、地球上で生きているパレスチナ人の誰一人として、エルサレムが彼らの首都であると宣言されなければ、一寸たりとも動くことに合意しません。理解しておいてください。エルサレムは、イスラエル以外、どの国の首都になったこともありませんが、——この地球の歴史上、ただの一度もありません。

「エルサレムがパレスチナの首都である」という幻想が、ここ20~40年ほどの間に建て上げられて、彼らはあまりにも木の上高く登りつめたため、その木から下に降りる梯子が見つけれられないのです。

私は覚えています、皆がトランプ大統領とイスラエルに警告した時、イスラエル首相でさえも、「大使館をエルサレムへ移転させてはいけない」と言ったのです。

大混乱を生み出して、地獄の火蓋が切って落とされる。至る所に爆弾が落とされて、大勢が死ぬことになる、と。しかし、何も起こりませんでした。何も起こらなかったのです。皆さん、アラブ界からは、しゃっくりの一つもありませんでした。アラブの春は、「イスラムの冬」となり、アラブ界と中東に多大な、特にシリア戦争において犠牲をもたらしました。

エルサレムがパレスチナの首都でないことは、皆が分かっています。

ムスリムは、何百年と中東を支配して来ましたが、エルサレムが彼らの首都であったことは、一度もないと誰もが知っています。

そもそもあそこは、彼らの首都ではなかったのですから。

ですからこれが、なんとかイスラエル国家と戦うため、イスラエルを何とか終わらせるための政治的道具であることは、彼らの皆が知っています。

我々の首都の一部を取り上げ、我々の領土の塊を取り除き、そして、間違っただけの人間の手に銃を持たせれば、いずれユダヤ人をここから追い出すことが出来ますから。

我々はそれを“サラミ・ウェイ”と呼びますが、少しずつ目の前から取り除いていくと、気付けば大きな塊がなくなっています。

ですから、皆さん、理解しておいてください。これに関して、トランプ大統領の政策は非常に一貫していて、彼は、エルサレムでの自身の業績を誇りに思っているだけでなく、彼が訪れて演説する集会では、全ての場所で、彼はエルサレムへの大使館移転について語っています。彼はそのことを非常に誇りに思っていますし、非常に自慢しています。

そのことを理解しておいてください。

それから昨日、米務省が発表した、トランプ大統領の指針表明では、

「西岸地区とガザ地区で、基金が確実にアメリカの国家利益と、アメリカ国民の利益をもたらすように使用されるよう、パレスチナ当局を、アメリカが援助することの検討に乗り出した。大統領の指針を検討した結果、もともと西岸地区とガザ地区のプログラムに計画されていた、2億ドル以上の経済援助金を、最優先事業である他の場所に使用する。」

もしトランプ大統領が、パレスチナへの予算や基金、支援をカットしているとすれば、それは他でもなく、アメリカがパ

レスチナに与えている何億ドルという資金が、実際にはテロリストの家族への給料となっていることを、彼が知っているためです。

だから我々は、こんな事には関わらない、と。

皆さん、トランプ大統領がエルサレムを分断するとか、トランプ大統領が強制的にイスラエルを切り分けて、イスラエルを傷つけ、危険に晒すとか、そう言った考えや恐れは取り除いてください。それは、ありません。皆さん、理解しなければなりません。

クリスチャンが彼に投票したのです。

そして、彼の周りの人は全て、福音派クリスチャンを満足させることに献身しています。

私以上に、皆さんの方がご存知でしょう。

福音派クリスチャンの立ち位置は、イスラエルは分断してはならない。

そしてエルサレムは、イスラエルの首都である。非常にシンプルなことです。もし、トランプ大統領がパレスチナに何かを差し出すとすれば、フェイク宗教難民が帰還する権利は含まれません。エルサレムも含まれません。他のアラブ界との国境を彼らが所有することは含まれません。

ですから皆さん、理解しておいてください。

イスラエルでは、数日前のトランプ大統領の発言が、一日以上見出しにのぼることはありませんでした。トランプ大統領の言う事は全て、イスラエル首相としっかり調整されていることを、我々は皆、理解していますから。彼らは、同盟国です。

彼は、オバマ前大統領のようにネタニヤフを裏切ったりしません。

彼は、サウジを裏切ったりもしません。

ヨーロッパを裏切ったりもしません。

彼は、自分の考えを真正面から伝えています。

さて、ビジネスの世界では、片方に何かを与えるのなら、他方も何かを期待するものです。

ただ、そのビジネスのルールや法則は、中東では当てはまらないことを、トランプ大統領はすぐに気付くでしょう。なぜなら、パレスチナは、機会を逃す機会を決して逃さないからです。彼らは「No」と言い続けます。事実、言っておきますが、イスラエルは、パレスチナ人たちが殺し合いをしない唯一の理由です。それは、東に西岸地区、西にガザ地区があって、その間にイスラエルです。そして、西岸地区のPLOパレスチナ解放機構は、ガザのハマスの根性が気に入りません。もし、イスラエルが地理的に彼らの間に存在していなければ、彼らもシリアやイラク、その他の場所で人々がしているように、互いに大量殺戮をしていたでしょう。これは、皆さんの誰一人として、決して絶対に理解することの出来ない憎しみです。

ですから、理解してください。

トランプ大統領の発言は、パレスチナを再び交渉のテーブルにつかせるための動きの一つです。ただ、もう一つ皆さんにお伝えすると、ハマスとファタハとPLOが合意することが、もしも一つあるとするなら、彼らは常に、トランプ大統領に「No」と言います。

彼らはトランプと話をしません。

彼らは、彼のチームとも話をしません。

彼らにとって、トランプ大統領は最も親・イスラエル派で、彼らにとっては最悪なのです。

彼らは、オバマ前大統領から過保護にされ、それが今や、彼らの口からおもちゃが取り上げられ、彼らはすっかり低迷しています。

ですから、他でもなく、トランプ大統領は彼らを再び交渉の場に戻すため、引き続きパレスチナに金銭的、経済的に圧力をかけるでしょう。そして、現実を突きつけるでしょう。

エルサレムは、お前たちのものではない。

それは、もう議論の対象ではない。

難民は、一世代以降は存在しない。

一世代以上続く難民など、世界中のどこにも存在しない。

現在は数千人しかいないものを、お前たちが何百万人に膨らませているだけだ。

ですから、何が起こったかと言うと、彼は、難民や、難民が帰還する権利に「No」と言い、エルサレムに「No」と言ったのです。

それなら彼が、彼らに与えられるものとは何なのでしょう？

彼は、修辭的に「私はイスラエルに高い犠牲を払わせる」と言いますが、実際には、彼はイスラエルに何を求められますか？ネタニヤフは完全に沈黙を保っています。実際、彼は言いました。

「我々は、アメリカが和平協議を形成することを急ぎ立てない。彼らがゆっくりと時間をかければ良い。」

そして同時に、イスラエルは継続して、我々周辺の穏健派スンニ界との関係を深めています。非常に面白いです。サウジのイスラーム関連相が三日前の水曜日に、イスラエルを褒め称えて言ったのは、

「我々が非常に驚いたのは、イスラエル国家が、ムスリムの巡礼者がサウジアラビアのメッカへ巡礼に行くのを禁じなかったことだ。」

しかしながら、イスラーム国家であるカタールは、彼らのイスラーム教徒の国民がサウジアラビアを訪れることを禁じました。つまり、アラブ人たちは激しく分断し、互いに憎み合っているのが分かります。そしてサウジは、イスラエルに関する良いことを、より多く語っています。と言っても、騙されてはいけませんよ？彼らが、我々を愛しているとは、私は思いません。ただ、エゼキエルはシェバとデダン（今のサウジアラビア）がイスラエルの側につくと告げていると、私は信じています。イスラエルを助けはしないでしょうが、イスラエルに攻め込む者たちを批判します。これが、エゼキエルの中で、私たちが理解している事の一つです。

次に、この2日の間に起こった、3つの事について、お伝えします。

これは、エゼキエル戦争を理解する上で、非常に重要な事です。繰り返しますが、皆さん、理解しなければならないのは、——皆さんにとっては、”エゼキエル戦争”でしょうが、我々にとっては、毎日のニュースです。それが、すごいのです。まず、こちらから。

ロシアの駐イギリス外相が、イギリスのロシア大使館から、ツイッターで発言。

「イランの兵士にシリア撤退を命じる前に、ジョン・ボルトン使節は、アメリカ軍の駐留の法的根拠について、説明すべきだ。」

ジョン・ボルトン使節は、トランプ大統領の国家安全保障顧問で、彼は、中東にいて、我々のところを訪れていて、彼は、基本的には次のように言っています。

「イランがシリアを撤退するのは、全員の益となる。」

Figure 3 ネタニヤフ首相 (右) とジョン・ボルトン使節 (左)



そしてロシアは、気づいたのです。

「ちょっと待て！こちらには、イランを追い出せと言っておきながら、お前たちアメリカは、（シリアの分捕り物は油田ですが）ユーフラテス川の東岸で、クルド人が油田を支配するのを援護している。それなら、我々にイラン人を取り除けという前に、お前達は、あそこで何をしているんだ？」

非常に面白いです。

今、ロシアは、イランをテコのように使って、アメリカを追い出そうとしているのです。

自分たちが、戦争の略奪物を得る為です。驚きです。

もう一つお知らせしたいのは、

昨日、ワシントン インスティテュートが、——Washington Institute.org で、皆さんもご覧になれます——イスラエル軍関係者でアナリストが執筆した記事を発表しました。

その中で、基本的に彼らが言うには、

「2019 年は、大きな中東戦争が起こる。2019 年に、大きな中東戦争が起こる。」

彼らは、この記事で「2019 年の中東大戦争」と呼び、そして、彼らが言うには、

「単に、2006 年のレバノン戦争が、再び繰り返されるのとはかけ離れて、次に、イスラエル北部前線で起こる対立は、複数の前線で、はるかに多くの役者が関わるだろう。」

言い換えれば、それは、北から起こるが、しかし、多くの要因がある、というのです。

皆さん、私が読んだのは、エゼキエルではありませんよ。ワシントン インスティテュートで

す。それが、基本的には、彼らが「2019 年の中東大戦争」と呼ぶものを予測しているのです。非常に面白いです。Washington Institute.org で、皆さんもご覧になれます。



Figure 4 2019 年中東大戦争の記事の見出し

それから、もう一つ皆さんにお伝えしたいのは、非常に、物凄く警戒すべき事です。

ロシアのニュース機関の記事で読んだのですが、昨日、彼らが発表したのは、TASS(イタルタス通信)、ロシアの政治と外交です。彼らがいうには、

「ロシアの議員が、アメリカの制裁への報復として、シリア国内に核兵器の配備を示唆している」との事。

そして、彼らは言います。

「ロシアが、レッドラインを超えた事で、ロシアに圧力をかけるアメリカの政策、その為、モスクワは、海外に、戦略的に核兵器を配置するなど、不均衡な報復を考えなければならない。」

と、ロシアの上級議員が発言。彼の名は、ヴラジミール・プーチン。

プーチンは、新しい戦術的な核兵器に向けて、シリアの土壌を整えています。思い出してください。

エゼキエルをよく読めば、38 章、39 章に書かれている戦争では、確実に、従来の武器ではないものが使われる事を描写しています。

そして、戦術上の核兵器が、使われ得るのは確実です。

エゼキエルをよく読めば、戦争の後、武器を葬り、死体を葬ると書かれています。



Figure 5 アメリカの制裁に報復として S-400 配備の記事の見出し

これらの事が確実に語られています。

ですから、私が言いたいのは、史上初めて、ロシアとアメリカの制裁、もしくは協議の為に、ロシアは、戦術的核兵器をシリアに置くと、アメリカを脅している。

イスラエルの国境の向こう側です。

理解しておいてください。

もしその戦術的核兵器が、我々に向けられるなら、イスラエルは、報復しなければなりません。それで、ダマスカスが破壊されるのかも知れません。

もう一つ、展開しているのは、アサドが、ゴラン高原のシリア側のほとんどおよび、

ダマスカス南部の周辺を、完全に奪還した後、彼らは、最後の砦である、イドリブに向けて動いています。

そこで、彼が通常行う事といえば、彼は、爆破物の樽を落とすか、もしくは、生物兵器や、化学兵器に塩素を使います。

ここで、皆さん、理解しておいてください。

ジョン・ボルトン使節が、イスラエルにいる間に言っていたのは、

「アメリカは、アサドが再び化学兵器を使うのを、ただ座って黙認するような事はしない。」

そして、塩素は、化学兵器です。

皆さん、理解してください。サリンガスだけでなく、塩素も同様に致命的です。

しかし、つい先日、ロシアが言った事を見てください。

そして、ロシアのプロパガンダを理解すれば、なぜ、ロシアが、あんな事を言ったのかが分かります。ロシアの防衛相が言ったのは、

「シリア国内のいくつかの要因は、アサド大統領の仕業に見せかけ、彼を犯罪人にする為に、国内での、化学兵器攻撃の計画をしている。」

さらに彼らは、アメリカと他の同盟国が再びシリアを攻撃するように、挑発を狙っています。

皆さん、シリアが外側から攻撃されれば、恐らく私達は第二ラウンド、または第三ラウンドを見ることになるでしょう。

誰もが、反政府勢力の最後の砦である、イドリブに備えていますから。

そして、アサドのやり方を皆知っています。

最初に、大混乱を起こし、それから大殺戮して、彼らが降参したら、中に入り込み、その後片付けをします。

それが、アレッポや、ダルアー南部、ダマスカス郊外など、他の多くの場所で、彼がしてきた事です。

そして彼は、恐らくまたそれを行うのでしょ。

それを見るのは、非常に悲しい事です。

それから皆さん、私達は、その問題については、完全にアメリカと調整している事を知っておいてください。その展開も、また目にするでしょう。

そしてまた我々が気づいたのは、エルドアンとトランプ大統領との関係が、現在、良くないという事。事実、アメリカは、トルコを・・・皆さんがご存知かどうか分かりませんが、トルコは、F-35の製造に関わっている国の一つです。

F-35は、完全にアメリカで製造されているわけではありません。トルコでは、エンジンを製造していて、私達は、アメリカが、エンジン製造をイスラエルに移そうとしている、あらゆる兆候をすでに目にしています。

そして当然、トルコの空軍へF-35を届ける事は延期されています。
 彼らは、自分達のF-35に一切触れる事が出来ません。
 ですから、これら全ての緊張感が高まっていて、非常に興味深いです。
 なぜか？それは、エルドアンは、非常にプライドが高く、高慢な人間で、自分を、
 スンニ派ムスリム界を救い出す者として見せたいのです。



Figure 6 F-35 戦闘機

ところで、パレスチナが、トランプ大統領の提案に絶対に合意しない理由の一つは、カ
 タールと、イラン、トルコが背後で操っている為です。

そして彼らは、アメリカからもたらされる事に、パレスチナが、合意するのを一切認めません。ですから、皆さん、理解
 しておいてください。

あの地域に、非常に多くの要因があって、トランプが提案する和平協議は、どれも一切受け入れさせません。

その間にも、イスラエルは飛躍していて、イスラエルの経済は飛躍しています。それも、イスラエルだけではありません。
 S&P500、ナスダックは、昨日最高記録を破りました。トランプ大統領の政策が、見事である事が証明されました。失業率
 は、過去最低、株式市場は物凄い形で集結しています。

「もし彼らが、私を弾劾すれば、世界中の株式市場が崩壊する。」

と、トランプ大統領が言ったのも、分かります。

彼は、こんにちの、全てのアナリストが皆さんに言える事を言ったのです。

「トランプ大統領が就任して以来、株式市場は、驚くべき形で反応し、多くのアメリカ人が、彼が就任する前よりも、か
 なり裕福になった。」

それは、単に彼が、物事を正しく行なっている為、それだけで、大したことはありません。彼は、どこを削り、どこに
 投資すべきか、大きな政府が悪である事、高額な税金が成長にとって、悪である事を理解しています。

彼は、ただ正しい事を行なっているだけです。

イスラエルでは、我々もまた継続して成長を目にしています。我々は引き続き、社会基盤施設に投資をしています。

PepsiCoが、30億ドル以上で、Soda Streamを買収しました。彼らは、イスラエル国内にある工場を維持し、また、この
 国の多くの人に仕事を提供するために、さらに、新たな工場を開設する事も約束しています。

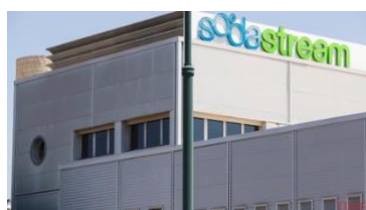


Figure 7 ペプシ Co、ソーダストリームを買収

私達は「嵐の前の静けさ」の時期を享受していま
 す。

ですから、私達が目にしているのは、イスラエル
 と、さらにアメリカも経済が飛躍する中、ロシア、
 トルコ、イランの経済が崩壊する様子です。

事実、ブリティッシュ・エアウェイズが、エアー・フランス、KLM(オランダ航空)その他に続いて、テヘランへの便を停止
 しました。それから、イラン経済が見事に崩壊するのを見えています。マシュハド市のトラック運転手が、ストを始めて、

どんどんデモが増えていきます。制裁は、至るところで感じられます。人々は、政権の優先順位が間違っている事を理解しています。



Figure 8 マシュハド市のトラック運転手たちのストライキ

政権は、最新の戦闘機を公開したばかりです。

イラン人に、新たな戦闘機が必要だと思いませんか？

彼らに必要なのは、食べ物ですよ。彼らに必要なのは、彼らの車に入れるガソリン。

彼らに必要なのは、生き残る事であって、軍事大国になることではありません。

中東の誰一人として、イランが滅ぶのを見たいと思いません。

しかし、中東の多くの国が、イランによって滅びようとしています。

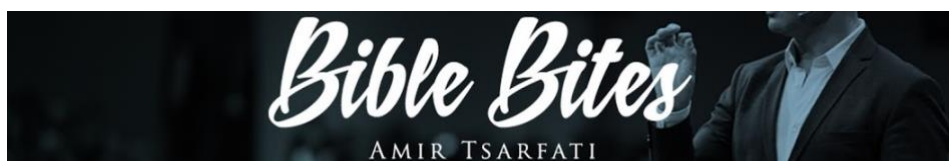
ですから、皆さんがこれを理解しておくのは、非常に重要です。

さて、この数日の間に起こった、たくさんの事をお伝えしましたが、イスラエルとの和平協議に関する、トランプ大統領の発言について、皆さんが、冷静になれた事を願います。

それから、皆さんにお知らせですが、ミニストリーとして、新しい事を始めました。

主が、私の想いの中に与えてくださったのが、——こんな事を言って申し訳ないのですが、画面の前で、2~5分以上集中できない、若い世代です。

ビホールド イスラエルから切り離して、私達は、新しいフェイスブックページ、ツイッター、インスタグラム、ユーチューブを始めました。



これを、「アミールのひとくち聖書」と名付けて、私のメッセージの中から1分~3分の間の”ひとくち”を紹介しています。

この反応が素晴らしくて、どのメッセージも何万回と視聴されているのです。

これは皆さんにとっても、ただ観るだけでなく、素晴らしい伝道のツールとしてお使いいただけます。何より、ぜひシェアしてください。多くの未信者の人達が、これを視聴しています。

これを、ビホールドイスラエルと切り離した理由は、イスラエルに関わる事は、何も観ないという人が結構いて、だからただ単に”ひとくち聖書”と呼んで、裏口から届けようと思ったのです。

もちろん、私のメッセージですから、イスラエルに関する事が多いです、いつか、そこに到達します。ですから、皆さん「アミールのひとくち聖書」をインスタグラム、フェイスブック、ツイッター、ユーチューブで登録、シェアしてください。メッセージをシェアする、一番良い方法です。

それから、皆さん全員に、チャレンジします。

預言者イザヤが6章で神に言った言葉をカメラの前で言ったものを録画、フェイスブックページの「Bible Bytes」まで、映像をお送りください。

「ヒネニ (Hineni)。ここに私がおります。

シュラケニ (Shlacheni)。私を遣わしてください。」

これをヘブル語と、あなたの言葉で言ってください。

この「ヒネニ チャレンジ」の動画全部を、

今、コメント欄に投稿しますので、皆さんもご覧いただいて、ぜひ、動画を私達のところにお送りください。

私達の方でそれをまとめて、促進用に使います。この世を騒がせる素晴らしい世代がいて、

私達は、主に仕えるためにここにいる事、私達は、神に遣わされてここにいる事を、世界中に伝えます。

最後に、イザヤ書 40 章からいくつか聖句を引用して、終わりたいと思います。

これは、今日、私達の教会で読まれた聖句ですが、多くの人から、私のところに、メールが来て、正直言えば、私も理解出来るのですが、彼らは、

「疲れた。」

「もうダメだ。」

「イエスが来られるのが、待ち遠しい。」

と言います。

でも、これは、預言者イザヤも、バビロンへ捕囚時、イスラエルの民の間に見ていたのです。彼は、イスラエル国家に、非常に困難な時代が訪れる事を知っていました。

そこで彼は、彼らに言います。

28 あなたは知らないのか。聞いていないのか。

言い換えれば、

「あなた方は聞いているし、知っている。それを思い出せ。」

主は永遠の神、地の果てまで創造された方。

疲れることなく、たゆむことなく、

その英知は測り知れない。

29 疲れた者には力を与え、

精力のない者には活気をつける。

30 若者も疲れ、たゆみ、若い男もつまずき倒れる。

(イザヤ 40 : 28~30)

皆さん、お分かりですか？ 私達の多くが、40代、50代になると、

「もう歳でダメだ。」

と言いますが、違います。

言っておきますが、今は、さらに多くの若者が、どんどんドラッグに走っています。

彼らが、現実に対処できないからです。

オピオイド（大麻）とか、ドラッグをしています。今や、処方箋薬であれ、本物のドラッグであれ、もう彼らは、現実に対処出来ない為です。

彼らは、あまりにも弱すぎて、若いとか、ユースとかは、もう関係ないのです。

今、私達には、主からの力が必要です。

そしてもし、あなたが神の御言葉に浸っていなければ、

それを、主から頂いていなければ、気づけば、ドラッグ中毒になっていたりと、セラピストのお世話になったりし始めるでしょう。

ですから、もう一つ、皆さんにお伝えしたいのは、今日聞いたたとえですが、携帯電話や、パソコンは、全て、ある時点で、バッテリーの充電が必要ですが、

電話の外見からは、バッテリーがほぼなくなっている事は分かりません。完璧に見えます。

しかし、電源を入れた時、画面を見た時、バッテリーを充電しなければならない事は、明らかになります。

同じように、多くの人が、外見的には強そうで、ちゃんとしているように見えますが、

実際には、内側は空っぽです。聖書には、こうあります。

31 **しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、
鷲のように翼をかって上ることができる。
走ってもたゆまず、歩いても疲れない。**

(イザヤ 40:31)

これが、非常に面白いことに、ヘブル語では、主を待ち望む者は新しく力を「得る」のではなく、ヘブル語では、力を「交換する」と書かれています。

もはや、自分の力ではなく、主の力です。

そこで思い出すのは、イエスが、マタイの福音書 11:28-30 で言われた事です。

「あなたにくびきをわたしに渡しなさい、そして、あなたには、わたしにくびきを与えよう。わたしにくびきは、負いやすいから。」

言い換えれば、ここでは、交換されなければならないのです。

我々は、ただ主を待ち望むだけでなく、交換するのです。

「分かりました。あなたに私のくびきをお渡しします。

そして私は、あなたにくびきを受け取ります。」

これは、新しく力得るだけでなく、ここは、聖書には、こうあります。(ヘブル語)

力の交換です。

だから、私達が弱い時、私達は強い、主にあって、私達は強いのです。



Figure 9 充電中の携帯電話

そして、私達は。走ってもたゆまず、歩いても疲れない。
 しかし、これを理解しておくのは、重要です。
 この終わりの時代、非常に困難なことが、私達全員を待ち構えています。
 それでも、私達が自分の理解、自分の力に頼るなら、
 決して、達成できないでしょう。
 ですから皆さん、どうか、あなたの力を、神の御言葉の中に見つけてください。
 そして、他のどこでもなく、祈りの中で神と交わりをしてください。
 なぜなら、世は、決して平安を与える事は出来ないからです。
 イエスが言われました。

27 …わたしは、あなたがたにわたしの平安を与えます。わたしがあなたがたに与えるのは、世が与えるのとは違います。
 (ヨハネ 14:27)

それは、私たちの理解を超える平安です。彼が、そう言われたのです。
 ですから、もし平安が欲しいなら、もし力が欲しいなら、主により頼みましょう。
 今は、終わりの時代、終わりの時です。
 というと、私の本を思い出しますが、おかげさまで、すでに1万5千冊が売れました。
 今は、終わりの時間です。そして、終わりが近づくとつれ、私達は、自分達の力ではなく、ますます、主の力により頼まなければなりません。
 ですので、皆さん、どうか、イザヤ書の御言葉を読んでください。
 それから、詩篇にもまた別のたとえがあります。マタイにも、他の箇所にも。
 とにかく、自分の悟りではなく、絶対に、自分の力ではなく、神により頼む事を、覚えていてください。

このアップデートをご視聴いただき、ありがとうございました。
 では、アロンの祝福で締めくくりましょう。

ヴェイシエメレハー	アドナイ	イエヴァーレフハー
וְיִשְׁמְרֶךָ	יְהוָה	יְבָרְכֶךָ
..(主が)あなたを守られますように	主が	あなたを祝福し

ヴィーフネッカー	エーレーハー	パーナーヴ	アドナイ	ヤーエール
וְיִתְּנֶךָ	אֱלֹהֶיךָ	פָּנָיו	יְהוָה	יָאֵר
..(主が)あなたを恵まれますように	あなたに(向けて)	御顔を	主が	照らし

シャーローム	レハー	ヴェヤーセーム	エーレーハー	パーナーヴ	アドナイ	イッサー
שְׁלוֹמִי	לְךָ	וְיָשֵׁם	אֱלֹהֶיךָ	פָּנָיו	יְהוָה	יִשָּׂא
平安を	あなたに	(主が)賜るように	あなたに(向けて)	御顔を	主が	上げて

(引用：牧師の書齋 <http://meigata-bokushin.secret.jp/>)

※ 連続して発音する場合は以下

イエヴァーレフハー アドナイ ヴェイシエメレハー
 ヤーエール アドナイ パーナーヴ エーレーハー ヴィーフネッカー
 イッサー アドナイ パーナーヴ エーレーハー ヴェヤーセーム レハー シャーローム

24 主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
 25 主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
 26 主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記 6:24~26)

それから、あなたの力と交換に、主の力も与えられますように。
 新しく力を得て、あなたは歩き、走り、たゆむことも、疲れる事ありません。
 ありがとうございます。
 God bless you!

来週は、南アフリカよりアップデートを行います。

それから、9月のイベントに関してもお知らせします。

私は、南アフリカだけでなく、カリフォルニアのいくつかの場所も訪れます。

カルバリーチャペル タスティン、

カルバリーチャペル チノ ヒルズ、

カルバリーチャペル イーストアナハイム。

それから、アイダホに行って、ミネソタのオリーブツリーミニストリー「時代を理解するカンファレンス」に、Pastor JD と、Pastor Jack Hibbs、その他の方々と共に参加します。

ありがとうございます。

God bless you! シャローム。

イスラエルより、I love you!

主にあって、強くありましょう。そして、主だけが与える事の出来る平安の中に、
留まりましょう。

ありがとうございます。

God bless you!

ガリラヤより、シャローム。

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

【写真出典一覧】

環太平洋火山帯 : You Tube Real Thing TV “69 major earthquakes hit the Pacific’ s Ring of Fire in just 48 hours” 2018/8/21

ハワイのハリケーン Lane を報じる ABC News: You Tube ABC News “Hurricane Lane causes catastrophic flooding in Hawaii” 2018/8/25

ネタニヤフ首相とジョン・ボルトン使節 : You Tube Israeli PM “PM Netanyahu Meets US National Security Adviser John Bolton” 2018/8/21

2019 年中東大戦争の見出し : Washington Institute.org August 20, 2018

アメリカの制裁に報復として S-400 配備の記事の見出し : Tass August 24, 2018

F-35 戦闘機 : Wikipedia 「F-35」

ペプシ Co、ソーダストリームを買収 : You Tube TIME “PepsiCo To Buy Soda Stream For \$3.2 Billion” 2018/8/20

マッシュハド市のトラック運転手たちのストライキ : Twitter より 2018/8/26

Bible Bites: You Tube “Amir’ s Bible Bites” のチャンネルより

無断転載禁止